



# 柳川自校だより

令和 6 年

11 月 号

〒 839-0242

柳川市大和町豊原100

柳川自動車学校

TEL 0944-72-5371

FAX 0944-72-5373

11月に入り、日々冷え込みも増してきて、冬支度を始める時期となりましたね。

秋の夕暮れは、交通死亡事故が急増する時期です。

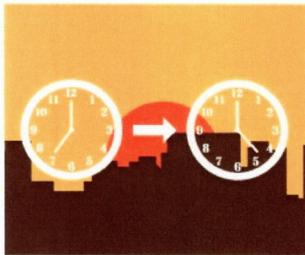
そこで、今月号では、危険な夕暮れ時の交通事故を回避する方法について紹介します！！



## 夕暮れ時の交通事故を未然に防ぐには？

● 毎年・交通死亡事故が、秋から冬の夕暮れ時に増加しています。

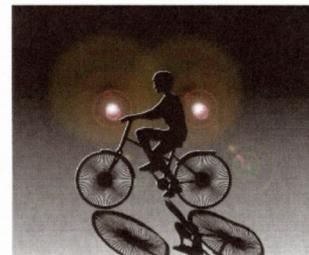
《 主な原因 》



日没時間が急激に早くなる



周囲が暗くなるまでの時間が短くなる



歩行者や自転車が見えにくくなる

《 対策 》 ①死角を減らし ②思い込みによる判断を避け ③視界が悪いことを認識

### 1. 早めのライト点灯

ライトを早め（薄暗くなる前）に点灯することで、視界を確保し、いち早く車を歩行者や自転車に気づかせることができます。



### 2. 「だろう」運転から「かもしれない」運転へ

運転していて最も危険な考え方は、周囲の状況を都合よく予測した「だろう」運転です。暗がりの場合、視認性も落ちるため、少し注意を怠るだけで大きな事故に繋がります。運転中は、「歩行者が、次の角から現れるかもしれない」といった、危険予測をしながら余裕を持って運転することが大切です。



### 3. 暗がりや物陰にこそ注意

暗がりでは、明るく目立つものやライトで明るく照らされた場所に視線が行きがちです。そのため、夕方の時間帯は、意識的に暗がりや物陰を注意し、運転するようにしましょう。

そうすることで、歩行者などを確認しやすくなり、意図しない接触等も未然に回避することにも繋がります。

